

豊栄病院 地域医療連携室だより 平成31年1月号

謹賀新年。今月も、いするぎ通信を届けます。



新年あけましておめでとうございます。日本の人口は150年前の明治維新の頃は3330万人とされています。2008年に人口はピークを迎え1億2808万人となりましたが、その後は人口が減り、150年後には再び明治維新の頃の人口に戻りかねない情勢です。わずか150年で人口が4倍にそして4分の1になるため、その渦中にある現在、人口構成のアンバランスが生じています。今後さらに少子高齢化・多死社会となり、必要とされる医療・福祉にも変化が起きます。国はこうした事態に対応するために医療改革を進めています。地域医療構想と地域包括ケアシステムで医療や介護の量的・質的の誘導を行うようにしていきます。こうした流れを見据えながら、この地域の医療・福祉、そして安心できる生活を守るために、豊栄病院は開業医の皆様方、施設の皆様方と共に歩んでいきたいと思っております。どうぞ今年もよろしくお願いいたします(病院長宮島透)。

臨床検討会のお知らせ

日時:平成31年1月8日(火)午後6時
場所:豊栄病院 健診棟2階 多目的ホール
講演:糖尿病・CKDの療養指導を科学する
新潟大学大学院医歯学総合研究科 病態栄養学
寄附講座 特任助教 蒲澤秀門 先生
共催:豊栄病院、MSD 株式会社

●1月の臨床検討会は蒲澤秀門(かばさわひでゆき)先生にお願いしました。看護や介護の方を対象として下さいとお願いしました(柄澤)。

●多職種チームでの看取りの検討会

日時:平成31年1月8日(火)午後5時15分

場所:豊栄病院 健診棟2階 多目的ホール

今回は癌末期の患者さんの検討を再現します。是非参加を御検討ください。問い合わせや参加は患者総合支援センター 天木まで。今回は臨床検討会の前に行います(柄澤)。

●地域医療研修で新しい先生が来ます。

新潟大学医歯学総合病院の研修医2年目の竹内峻と申します。12/31から3ヶ月間という短い期間ですが豊栄病院にて地域研修を行わせていただく事になりました。不慣れな点も多いと思いますが誠心誠意丁寧な診療を心がけて参ります。突然で大変恐縮ではございますが、軽く自己紹介をさせていただきますたく存じます。新潟県の県央地区、洋食器の町燕市で生まれ県内の小学・中学・高校を卒業後、こちらの人からするとあまりなじみのない九州の佐賀県にある佐賀大学に進学しました。新潟県とは違い冬に雪が降ると大騒ぎする佐賀県で6年間を過ごし、2年前から新潟に戻り初期研修を始めました。昨年の新潟市内の積雪には久しぶりだったということもあり、少し戸惑いましたが、今後も新潟県の医療に少しでも貢献できるように日々精進して参りたいと思っておりますので、何卒よろしくお願いたします(竹内峻)。

●糖尿病教室

日時:平成31年1月18日(金)午後1時半

場所:豊栄病院 多目的ホール

初心者対象の糖尿病教室を隔月で開催しています。病気と治療を一通り学びます。指導が必要な患者様をご紹介下さい。スタッフの参加も歓迎します。指導のヒントにどうぞ。お問い合わせは患者総合支援センター 天木へ(菊地博)。



編集:連携室便りは、通算132号となりました。今年も休まずお届けします。センター長 柄澤良